

青少協だより

発行 令和 5年 7月31日
文責 愛別町青少年育成協議会
第177号

◆青少年育成協議会

専門部会を開催しました！

7月10日（月）、代議員の中から会長より委嘱を受けた26名による専門部会を開催しました。

当日出席された部会員13名は、今年度の事業推進計画に基づき、具体的な活動内容について協議をしました。

各部会の協議内容は以下のとおりです。

◆育成環境部会

部会長 多羽田 裕一さん

副部会長 伊藤 しのぶさん

◆家庭部会

部会長 熱海 克彦さん

副部会長 中田 雅浩さん

○標語の募集について

子ども達が日頃の生活を振り返り、豊かな表現力と語彙力を養うことを目的として今まで標語の募集を行っていました。

しかし昨今、学校でのわずかな時間の指導だけでは低学年の作成が難しいことや、ICTの発達で、瞬時に作成できてしまうことへの懸念から、今年度については、標語とせず

【私が今、楽しみにしていること】

をテーマとした「一行作文」を募集します。

例) 夏休み祖父母の家へ泊りに行くこと。
など

小・中学校を通じて、全児童・生徒に配布します。また、同じテーマで「あいべつ校」の生徒にも参加していただきます。

優秀作品が決まりましたら、青少協だよりの紙面で掲載してお知らせいたします。

○子育て研修会

- ・幼児センター父母と職員の会の役員会で、内容等協議されます。

○青少年育成研修の集い

兼地域ボランティア研修会について

- ・昨年度のアンケートから

HSP（HSC）ひといちばい敏感な人(子)

についての講演を聞いてみたいとのご意見から、このテーマでの講演をすることに。

その他にも、旭山動物園の板東元園長にクマのついでの話などという声もありました。

◆青少協だよりへの寄稿

- ・各専門部会員の中から、数名の方々へご依頼させていただきます。

◆『頭の体操』を、してみましよう！

マッチ棒を2本動かして
正しい答えにしてください！

$$7 \times 9 = 9$$

会員寄稿

「私の子育て」

青少協事務局 河合 みどり

私には4人の子どもがいます。上の3人はもう社会人で、末っ子の息子だけがまだ高校生です。上3人は年が近かったので、子育ても怒涛のように過ぎ去りました。末っ子はちょっと年が離れていたのので、上のお姉ちゃん達や祖父母が協力してくれ、随分余裕をもって子育てをしていたような気がします。

自分が女ばかりの中で育ったので、男の子の扱いがわからず「男の子ってこんなに難しかったっけ？上の子はこんなに難しくなかったけど！」と思いながら、時にはうまく流しながら、ムカつくことがあっても、自分の好きなことで癒されながら、まだまだもう少し、子育ては続きます。

最近孫も加わり、自分の時と比べながら見えています。お姉ちゃんがする子育ては、やはり弟の時にしたから随分と余裕があるし、楽にやっている気がします。確かに1人目にしては手がかからない。しかし、これから女同士は、小さくてもイヤイヤ期とか、思春期になっても、社会人になってもいろいろぶつかります。娘が母になった時「お母さんありがとう。母になってあの時のことがわかった」と感謝の気持ちを伝えてくれました。私もそうだったよなと振り返ります。20年、30年経ってあの時の親の気持ちがわかる。あれから30年かー、と時の流れに驚いています。

いや、まだまだ私の子育て終わらないんですけども。

『頭の体操』の答え



☆【地域学校協働活動】では地域ボランティアを派遣し、学校と地域の連携・協働の充実を図る活動を支えています。

6月30日に小学校で行われた『地域の達人に学ぼう』クラブ活動では、講師の方々にボランティアとして、参加していただき開催しました。

木工 奥 俊博さん
フロアカーリング 吉澤 鴻廉さん
ドラム 上北 泰志さん
将棋 横田 博さん
写真 谷合 恵輔さん・齊藤 淳さん
裁縫 作田 美樹さん
ダンス 平田 正和さん
野球 及川 裕也さん
上野 恭凧さん・栗原 順真さん



将棋



野球



ダンス

ご協力ありがとうございました。



木工